

伊勢崎市指定史跡

十二所古墳

指定年月日: 昭和46年6月10日 所在地: 伊勢崎市磯町

お問い合わせ

伊勢崎市教育委員会 文化財保護課
〒372-0036 伊勢崎市茂呂南町5097-2
電話 0270-75-6672 Fax 0270-75-6673
E-mail: bunkazai@city.isesaki.lg.jp

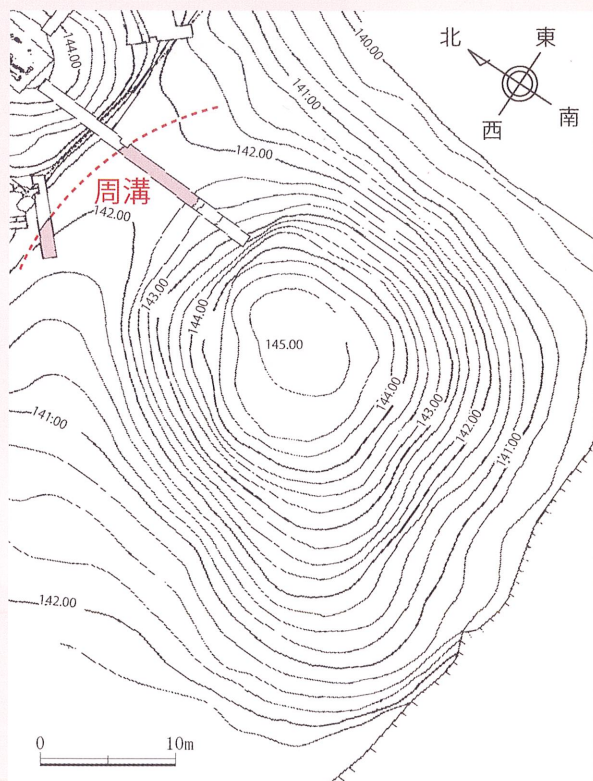
十二所古墳は推定墳丘長48mの前方後円墳^{ぜんぽうこうえんふん}です。後円部は直径30m、高さ3m、前方部は長さ18m、高さ1.5mほどの規模となります。

墳丘^{ふんきゅう}には河原石が認められることから葺石^{ふきいし}がされていたことが推測され、また、鳥形埴輪^{とりがた はにわ}片などの埴輪が出土しています。埋葬施設の^{きょうかいがん}詳細は不明ですが、後円部上には凝灰岩の割れ石が認められることから、凝灰岩を用いて構築した^{たてあなけい}竪穴系の埋葬施設が考えられます。本古墳から出土している管玉やガラス小玉は東京国立博物館に収蔵されています。

この十二所古墳を含めた峰岸山地域には、5世紀の終わりから7世紀初めの前方後円墳6基、円墳43基が3グループに分かれて分布しています。本古墳は3グループ中最大規模であることから、地域の盟主的な人物が埋葬されたのだでしょう。時期は未調査で確定できませんが、5世紀終わり頃でこの古墳群の中でも初期に造られたと考えられます。



十二所古墳 南から



十二所古墳全体測量図

